



令和4年6月号

LIBERAL & DEMOCRATIC  
自由民主  
星野つよし  
自由民主党神奈川県第12選挙区  
(藤沢・寒川)支部 支部長  
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢973  
相模プラザ第3ビル1F  
Tel:0466-23-6338 Fax:0466-23-6339

### 星野つよしプロフィール

昭和 38 年 8 月 8 日生まれ

昭和 54 年 藤沢市立長後中学校卒

昭和 57 年 神奈川県立鶴嶺高等学校卒

昭和 62 年 NY エルマイラ大学国際関係学科卒

昭和 63 年 日本大学法学部新聞学科卒

昭和 63 年 産経新聞社入社政治部記者

平成 7 年～平成 19 年 神奈川県議会議員 3 期

令和 3 年 第 49 回衆議院総選挙 4 期連続当選

### 経済安全保障法が成立

◆新型コロナウイルスにより、世界中がパンデミックに陥り、サプライチェーン・マネジメントに不具合が生じ、各国共に輸出入に頼る経済活動が難しい状況になりました。その上にロシアのウクライナ侵攻で、ロシアから各国に供給されている天然ガスや原油も止まり、世界規模の経済危機が顕著となっています。

◆こうした状況から国民を守るため、この度政府は、経済安全保障推進法を成立させました。この法律は、経済安全保障に関する体系的なもので、4つの柱で構成しています。

- ① サプライチェーンの強靱化、(特定物資の入手先を分散させたり、国内に備蓄)
- ② 機関インフラの安定供給、(発電所や空港に用いられる設備が、導入時にソフトウェアを仕込まれ、有事の際に誤作動を起こされる事態などを想定)
- ③ 先端技術の官民協力(政府インフラやテロ・サイバー攻撃対策、安全保障などで活用できると規定)
- ④ 非公開特許

各種 SNS は  
こちらより  
アクセス！

◆概要としては、半導体や医薬品など国民生活に欠かせない重要製品を安定的に供給させるため、各企業が重要製品をどこから調達しているかの調査を行えるよう権限を国に付与しました。また、ネット社会の脅威であるサイバー攻撃を防ぐため、インフラを担う大企業が、重要機器を導入する際の事前審査に関する規定を定めました。

◆これからも経済成長を促して雇用を守り、経済の安定を図って国民の生活を守るため、経済安全保障を拡充して参ります。皆様のご意見をお寄せ下さい。

### 衆議院議員

星野つよし

### 星野つよしさん

- 昭和38年生まれ
- 藤沢市立長後中学 卒業
- 神奈川県立鶴峰高等学校 卒業
- NYエルミラ大学国際関係学科 卒業
- 日本大学法学部新聞学科 卒業
- 産経新聞・社会部記者
- 平成7年 神奈川県議会議員<3期>
- 平成24年 衆議院議員選挙<4期>
- 平成27年 経済産業大臣政務官  
内閣府大臣政務官  
復興大臣政務官



### あさお慶一郎さん

- 昭和39年生まれ
- 外交官であった父の赴任先であるアメリカ・カナダで少年期を過ごす。
- 栄光学園中・高等学校 卒業
- 東京大学法学部 卒業
- 日本興業銀行入社  
証券アナリスト
- 米国スタンフォード大学  
経営大学院 卒業(MBA)
- 参議院議員2期(34歳初当選)  
参議院/財政金融委員長
- 衆議院議員3期
- 玉川大学非常勤講師
- 家族/鎌倉市に妻、愛犬とともに暮らす。

## 親交の深い2人の政策通が経済・外交・社会を語る



### 政治家として四半世紀

**星野つよし** 浅尾さんは参議院二期、さらに衆議院三期ですから、もう二十五年近くも政治の第一線で活動を続けてきたベテランですね。

**浅尾慶一郎さん** そう言われてみれば、たしかに長い。

**星野** ベテランになったという意識は？

**浅尾** ありません。

**星野** いや、ベテラン政治家と呼ばれるだけのたしかかな実績がありますよ。

**浅尾** もちろん、色々な経験を積んできたという認識はあります。ただ、ベテランには『古だぬき』という嫌な響きもあるんでパスします(苦笑)。

### 三十年ぶりの変化

**星野** 日本では長い間モノやサービスの値段が上がらないという前提で社会全体が動いていました。ただデフレ的な頭を切り替えるべき時が来ていると思います。

**浅尾** 化石燃料や一次産品価格の上昇、外国為替市場の急激な変動、高価格の再生エネルギー使用の拡大、さらには効率を多少犠牲にしても経済安全保障を強める動きなど大きな変化が起きていますね。

**星野** 省エネが合言葉になった八十年代のように劇的にエネルギー使用量を減らすことは難しいですから、企業はコスト増を価格に転嫁すると思

ます。

**浅尾** 私は常々『ピンチをチャンスに！』と言ってきたのですが、今回のピンチがこれまで企業の投資意欲を削いでいた『低インフレ期待が実質金利を高止まりさせる』という負のスパイラルから脱出できるチャンスとなり得ると考えています。

**星野** 難しいのは世界中で物価が上昇する一方で、日本ではまだ全体として需要より供給が大きく需要不足状態にあることです。

**浅尾** ハイパーインフレなどと言って不安をあおる人がいますが、冷静に正しい財政金融政策を行なう必要がありますね。

### 賃上げときめ細やかな支援を

**星野** ただ身の回りの品物やサービスの値段が、一斉にしかも大きく上がってきているので、家計のやりくりが大変です。

**浅尾** 影響を最も強く受ける所得の低い人たちに、ピンポイントで支援をする緊急時対応が必要だと思います。これは財政・金融と言ったマクロ政策ではなく、ミクロの福祉政策です。

**星野** 支援の要請を待つのではなく、マイナンバーを活用してプッシュ型の支援を丁寧にやっていくべきです。

**浅尾** そして何と言っても気になるのが賃金。何年も前から取り組んできているのですが、経営者にとりついたデフレマインドを払しょくしたいですね。

**星野** 投資先が見つからないなどと言って、手元の現金を積み上げるのはおかしなことです。

### 自分の国は自分で守る

**星野** 浅尾さんが中心になって議員立法によって法律を改正し、わが国単独の判断で北朝鮮への送金を停止できるようにしましたね。

**浅尾** それまでは、国連決議など国際社会のお墨付きがないと、日本独自では動けませんでした。

**星野** 国際協調は重要ですが、独立国として毅然とした対応がとれる体制が必要ですね。

**浅尾** ウクライナの件からも分かる通り『自分の国は自分で守る』という大原則を外してはいけま

せん。

### チャンスは何度でも

**星野** 社会人としての留学も含め海外で長く暮らしていますね。何度か国際会議に一緒に参加しましたが、英語がきわめて流暢なのに驚きました。

**浅尾** 大半は中学までですが良い経験になりました。

**星野** 何度でもチャンスのある社会。

**浅尾** はい。日本は安全で住みやすい素晴らしい国なのですが、カチッと出来上がりすぎた面もあると思います。

**星野** 海外はもっとグダグダですよ。

**浅尾** 良い意味でも悪い意味でもゆるいですね。

**星野** われわれは『ひたすら一本道を突き進むのが正しい』と、何となく信じている気がします。

**浅尾** 一本道をずっと走れば良いんですが、問題は脱線というか脱輪した時ですね。

**星野** 長い人生で脱線しないほうが奇跡でしょう。

**浅尾** その時に別の道なり列車なりに、スムーズに乗り換えて走れないようでは不安ですよ。

**星野** 『転職は転落』などと言われた時代もありましたが、もう少し組織の枠をゆるめて誰もが生き生きと活躍できる場にしたいですね。

**浅尾** この問題は私の政治家としての原点です。組織のあり方だけでなく、社会全体の意識にも関わる大きな課題として、しっかりと取り組んでいきます。

**星野** 期待しています。誰もが活躍できる住みよい社会の実現のために、一緒に頑張りましょう。



私たちは共に力を合わせ  
神奈川県発展のため頑張ります！



### 三原じゅん子

自民党神奈川県  
参議院選挙区第四支部長  
内閣府大臣補佐官  
参議院議員



### あさお慶一郎

自民党神奈川県  
参議院選挙区第五支部長  
元参議院議員  
元衆議院議員